

# 第1回 朝倉駅周辺整備計画調査検討会議 議事要旨

日 時：平成28年10月14日（金） 13：30～15：20

場 所：知多市役所3階 協議会室

出席者：知多市長 宮島 壽男、名城大学都市情報学部教授 大野 栄治、  
八幡コミュニティ会長 寺島 康夫、つつじが丘コミュニティ会長 丹羽 鷹平、  
新知コミュニティ会長 近藤 広志、  
名古屋鉄道株式会社鉄道事業本部土木部建設課長 山縣 正明  
（代理：計画部事業推進課長 田野 健治）、  
愛知県タクシー協会知多支部長 藤田 重記、  
知多乗合株式会社取締役バス営業本部長 坂本 直也、  
知多女性たちの会 位田 美砂、  
特定非営利活動法人起業支援ネット代表理事 久野 美奈子、  
知多市商工会副会長 竹内 栄道、知多三四会会長 長岡 俊英、  
愛知県知多建設事務所道路整備課長 杉本 孝博、  
愛知県知多警察署交通課長 藤谷 和憲

事務局：参与 長谷川 勝春、都市整備部長 立川 泰造、都市計画課長 安永 明久  
都市計画課 市川 隆人

---

## 1 あいさつ(知多市長 宮島 壽男)

現在の朝倉駅周辺は、駅前らしいにぎわいというものが失われている。特に商業施設が極めて少なく、駅前のほとんどは駐車場という状況である。この朝倉駅周辺が、「市の玄関口」、「知多市の顔」として、駅利用者や周辺住民が、もっと快適に便利で、賑わいのある場所とするために、朝倉駅周辺整備計画の調査検討をお願いしたい。

## 2 構成員紹介(自己紹介)

## 3 副座長の指名について

開催要領第3条に基づき、副座長を八幡コミュニティ会長の寺島康夫氏に選定  
⇒検討会メンバーより了承、決定

## 4 議題

### (1)会議資料について

事務局から、資料について説明

## (2)意見交換

### ○朝倉駅周辺整備の現状及び周辺整備の考え方について

#### 【コミュニティ】

- ・ 地域にあった計画がいいと思う。
- ・ 産業道路が拡幅するにあたり、当該道路へのアクセス性を向上する対策（アクセス道路の拡幅、新設等）も必要になるのではないか。
- ・ 知多市は観光地が無いのが弱点であり、ベッドタウンのため、昼間の人口が減少し、まちに活気がないのが課題である。
- ・ 東海市の太田川駅の駅前広場は、整備によってにぎわいがでている。
- ・ 朝倉駅は、太田川駅とは違い大学等の教育機関はなく、駅周辺に若者が少ないと思う。従って、朝倉駅前に市外等から訪問客が来るような施設の整備が必要だと思う。
- ・ 過去には駅併設の商業施設（本屋や弁当屋、喫茶店等）があったが、それも無くなり、現在駅周辺に商業施設がまったく無く、買い物なども不便になっている。
- ・ 朝倉駅東側の道路は、朝・夕ピーク時に通勤の送迎車が集中し、渋滞が激しいため、朝倉駅東側の改良についても検討すべきと考える。

#### 【交通事業者】

- ・ 駅前広場の整備にあたっては、駅、駅前利用者がバスやタクシー等を円滑に利用できるロータリー機能を検討して欲しい。
- ・ 車を運転できない学生等が、鉄道を利用してお出かけしていただけるような商業施設が駅前があれば、にぎわいにつながると思う。大型商業施設（イオン等）の誘致は難しいかもしれないが、魅力ある商業施設の誘致は、重要であると考えます。
- ・ 他の自治体でコンパクトシティの計画が数多く進められているため、朝倉駅周辺に機能を集約することが望ましいと考える。
- ・ 駅舎は計画対象地区に入っているのか？  
⇒計画対象外としている。（事務局）
- ・ 計画案にある住宅ゾーンは、駅に近隣しているため魅力ある物件である。駅と各ゾーンとの動線の連続性に配慮することができれば、相乗効果が期待できるのではないか。
- ・ 事業者ヒアリングの「100 戸程度のマンションであれば可能」という回答は、100 戸のマンションしか建設できないという認識でよいのか？  
⇒1期で100戸程度のマンションを販売することが可能との回答であり、さらに多くの住宅供給については、需要に応じ検討することとなる。（事務局）
- ・ LCC（格安航空会社）の増加に伴い、インバウンド観光の需要も一層増加しているため、常滑市内のホテルだけでは宿泊需要に対応できないことも想定される。従って、朝倉駅周辺での宿泊特化型ホテルの新設に関しては、需要があると考えます。
- ・ 駅前広場は、待ち合わせをする場合の安全性を確保するとともに、一般車とバス・タクシーを分離して駅前広場を整備することが必要と考えている。（タクシープールは10台程度が適当である。）

- ・土地の有効活用を図るうえで、駅前広場に立体駐車場を整備することが望ましいと思う。
- ・駅前が発展するのは喜ばしいが、バスの定時性確保のため、要となる都市計画道路朝倉線の渋滞対策を検討していただきたい。
- ・駅前のロータリーは、一般車とバスが混在しているため、特に雨天時に渋滞が発生している。一般車、バス、タクシーの停車位置を分離し、それぞれが共存できるものとして欲しい。
- ・鉄道改札とバス停留所は、利用者ニーズを考慮し、動線を短くすることが望ましいと考える。

## 【各種団体】

- ・人口を増やすため、転入者が快適に暮らせる仕掛けが必要であると思う。例えば、他県で導入されている駅前保育園を参考にして、父親が通勤途中に子供を預けることができる等、育児に協力しやすい環境になるとよいと考える。
- ・計画案にある住宅ゾーンの価値を高めるため、駅周辺に子育てを支援する機能があるとよいと考える。
- ・知多市の学生は、市内で遊ぶレジャー施設がないため、市外へ電車に乗って遊びに行っている。朝倉駅周辺に学生が遊べる商業施設があれば、にぎわいが生まれるのではないかと。
- ・ゾーニング案、導入機能について事務局の提案に同意する。各ゾーンを相乗的に機能させるため、商業施設や駐車場、駅との連続性に配慮した利便性や動線の工夫が重要と考える。
- ・保育においては、保育園を設置するのではなく、いざという時に頼れるような医療機能との連携を含め、一時預かりのような機能（病児保育等）を考慮してはどうか。
- ・従来のような公共施設を作るのではなく、休日に一般開放できるような空間づくりをしてはどうか。その際、情報を従来のように看板で報せるだけではなく、ソフト事業と連動し、絶えず新しく情報が更新されるような情報発信に努めなければならない。
- ・にぎわいのあるまちづくりとは、単に駅周辺の整備をして終わりではなく、整備後も市民全体でまちを育て続ける取り組みこそが必要と考える。
- ・知多市でスポーツ等のイベントがあっても、市内に宿泊施設が無いと、市外に宿泊している現状がある。朝倉駅周辺に宿泊施設を整備し、利用客が市内で消費をしてもらえるような施設を配置する必要がある。
- ・ホテルの誘致については、事業者へのヒアリングによるとスピード感が重要とのことであるため、行政及び関連機関が連携してスピード感を持って進める必要があると考える。
- ・計画対象地区の整備イメージは概ね評価できる。
- ・企業に来客があっても、駅周辺に待ち合わせ場所や食事をする施設がないため、滞在することができない。駅周辺に滞在することができる状況をつくっていく必要がある。
- ・にぎわいの施設を整備し、従業員による飲食、余暇施設（スポーツ、文化等）を活

用した交流が促進されれば、企業の発展にも寄与できるため望ましい。

- ・ 人、仕事とまちのにぎわいを結びつける駅前開発ができればと思う。

### 【行政機関】

- ・ 商業・交流にぎわいゾーンは、駅利用者が徒歩で立ち寄るには距離が離れているため、市役所を地区の北側に配置し、都市計画道路朝倉線の両側を商業・交流にぎわいゾーンとする案を考えてはどうか。
- ・ 宿泊施設を単体で配置するのではなく、宿泊施設の周辺に滞在することができるようににぎわいの施設を配置する必要がある。
- ・ 駅周辺を整備することにより交通量の増加が想定されるが、産業道路の拡幅計画による交通量の増加も考慮し、将来の交通量を予測する必要がある。
- ・ にぎわいが増えると交通事故、渋滞、犯罪等が増える傾向（常滑市は、イオン開業により増加している）にあるため、駅前の開発計画について市と連携して行きたい。
- ・ 交通問題を抜本的に解決するためには、立体交差を考える必要がある。刈谷駅では、歩行者の事故を減少させるため、駅舎から商業施設、ホテル等へ道路を横断せずに直接アクセスできるように整備をしている。こういった考え方を参考にして頂きたい。
- ・ にぎわいを創出するために、周辺の駅にない機能を導入してはどうか。図書館や映画館、スポーツクラブ等は有効な施設であると思う。

### 【学識経験者】

本日の意見交換を総括すると、以下のとおりである。

- ・ 朝倉駅周辺整備計画の方向性については、概ねこれでよいという意見が多数あったが、ゾーニングについて、市役所を地区の北側に配置し、都市計画道路朝倉線の両側に、商業・交流にぎわいゾーンを広げる意見が提案された。
- ・ 駅と商業・交流にぎわいゾーンのアクセスについて、歩行者と車両の分離を考慮した、利便性（雨天時に濡れないような動線、ペDESTリアンデッキ等）の検討をして欲しい。
- ・ 人のにぎわいの中心になるような施設（ショッピングモール、図書館、映画館等）や子育て支援施設の配置を検討して欲しい。
- ・ ホテルについては、スポーツ施設利用者や臨海部の企業関係者の宿泊が期待できるため、誘致できる可能性がある。ただし、スピード感を持って事業を進めて欲しい。
- ・ 駅前広場については、滞留する人、すぐに通過したい人等、各々の利用ニーズに対応できるような計画として欲しい。
- ・ 駅周辺に、にぎわいが創出されると、一層の交通渋滞が想定されるため、渋滞緩和につながる配慮をして欲しい。
- ・ 今後、次の段階でパブリックコメント等により市民の意見を聞くよう努めて欲しい。